

第3日

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

★ ミッドナイト競輪 ★

2025/2/13

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率 7 5 %)

<展望>『無念「渡口」怒りの自力勝』

初日は3着で、2日目は4着した事で決勝に乗れなかった①(渡口)、2日続けて仕掛け遅れたのが命取りに成ったもの、このメンバーでは断トツの点数を有して居り、デビューから貫いてる自力で1着を取り、次走に繋げる。初日の2着を物に出来ず、優出を逸した②(蛭原)も悔いを残したレーサー、小倉は3連続して優出の得意バンクだっただけに無念としか、こゝは(渡口)の後がベストポジション。着以上は、2日間前を取り、成り行きでも鐘から逃げてる③(保立)、自力主体の運行で2連対。初日の3着は悪くなかった⑥(三宅)が4番目の狙い。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 渡口まりあ 空いてるのが見えて、そこで休んでしまったのが失敗。流れ見て。
- 2 蛭原杏奈 調子良かっただけに決勝に乗れず残念。取れた位置から。
- △ 3 保立沙織 前々のレースはやれてるので。最終日も前々・自在
- 4 出口倫子 最終日もコメントは流れ見て。
- 5 星野しほ 調子は悪くない。自在。
- × 6 三宅玲奈 初日の3着を活かせなかった。取れた位置から。
- 7 藤原亜衣里 5着ですが、伸びてるので。最終日も前々。

<展開予想>

←【3】 2 5 【1】 6 4 7

<穴を探る> (渡口)は多分負けない。

2車単 1-2 1-3 1-6

3連単 1-2-3 6

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 3 5 %)

<展望>『脚力拮抗、波乱の3分戦』

予選は枠にやられた①(木村浩)、2日目は1番車で後を九州の2人が固めてくれたなら前を取って突っ張ると思ったら何と5番手迄下げるとは、⑦(森佑樹)の逃げなら鐘過ぎに仕掛けたら行けたのでは、待った事で小松剛之の先き捲りにやられる始末、再び1番車なら3日分の力を発揮するのではの淡い期待。四国の先輩④(黒田)が続く。今回は着以上に気合入ってるのは、かつては北を代表した自力型としてS級でも活躍した②(引地)、逃げか捲りは展開次第。堅実③(金子)が連携。⑤(園田)⑥(竹内)の九州コンビは自力は卒業してるので、番組が付けてくれた(森)に任せたのは(園田)で、(竹内)は一人。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 木村浩宣 調子よろしくないが、3日目こそは。自力。
- ▲ 2 引地正人 仕掛けのタイミングが難しかったが、悪くない。自力。
- × 3 金子兼久 小松さんが強くて追走一杯でした。引地に任せる。
- 4 黒田大介 廣川に任せた結果なので。こゝは木村の番手。
- 5 園田鉄兵 展開だけは。調子も見ての通り。竹内さんと話をして、森君。
- 6 竹内真一 松田には世話に成ってるので。鉄兵は森なら、決めず。
- 7 森 佑樹 状態は悪くないので。最終日は園田さんと決める自力。

<展開予想>

←【1】4【2】3【7】5 6

<穴を探る> 北日本コンビで決まる。2=3

2車単 1=4 1=2 1-3

3連単 1=4-23

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率 4 5 %)

<展望>『良く成ってる「山崎航」には九州コンビ』

体調もあって練習やれてないのか、こゝ迄悪い①(山崎航)を見るのは初めてかも知れないが、2日目は決まらなかったが捲りには行ってたので、1枠を利してスタートを決めれば必ず⑦(小泉)は来てくれるので、出して捲るか、来なければ肚を括って逃げてこそそのヤング。調子というよりツキに見放されてる②(川野)が番手で、調子一息の⑥(八尋)迄がライン。有言実行とはこのレーサーを指す言葉は(小泉)、後に関係なく鐘前にはスパートしてる必ず復活する実力者。後を主張したのは調子悪くない③(高橋健)⑤(安坂)の南関東コンビ。そこで④(飯島)は中団から伸びて来る。

<出場予定選手コメント>

- 1 山崎 航 このまゝではダメなので、次の地元戦に繋がる自力。
- ◎ 2 川野正芳 あの展開ではどうする事も。こゝは山崎君の番手。
- ▲ 3 高橋健太 直弥(渡邊)に付いて行けなかった。小泉さんの番手。
- 4 飯島 淳 細沼は頑張ってくれました。このメンバーなら単騎。
- 5 安坂洋一 単騎でも頑張ったでしょう。健太(高橋)に任せる。
- × 6 八尋翔平 岡山を選んだのは自分の判断なので。川野さん。
- 7 小泉俊也 秋山君が2着なら良かった。後に関係なく先行。

<展開予想>

←【1】26 4 【7】35

<穴を探る> 逃げる(小泉)には南関コンビ。3-5 3-7

2車単 2=1 2=3 2-6

3連単 2-1=36

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表（本命率50%）

<展望>『調子最悪「田中和」それでも本命』

こゝ迄悪いとは本人が一番ショックを受けてると思われる①（田中和）、休んでる間に練習やり過ぎたのか、それとも真逆なのか知らないが、急に良く成るとは思えないが、本人がやれるだけの修正はやるとの言葉を信じてみたが。後は再度先輩②（三宅）。復調はしてる⑦（内村泰）迄が本線の中国ライン。任されたら漢気出して必ず何かやる⑤（細沼）は点数以上に強いレーサー。後は仕事するのが好きな③（山崎充）。そろそろの頃は小倉バンクは嫌いではない④（松田直）、こゝは（秋山）を連れて逃げるか捲り。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 田中和磨 重いし、思った様に進まない。修正して自力・自在。
- 2 三宅 旬 和磨（田中）は調子悪いね。再度。
- 3 山崎充央 山信田は1着なのに、これが調子。細沼に任せる。
- △ 4 松田直也 引地さんのかゝり良くて、仕掛け遅れた。秋山さんの前で自力・自在。
- 5 細沼健治 飯島さんに任されたので仕掛けた。自分でやる。
- 6 秋山貴宏 ラインでもない小泉さんに感謝。松田の番手。
- × 7 内村泰三 森が逃げてくれたので、捲りは止めたかった。岡山の後。

<展開予想>

←【1】27【5】3【4】6

<穴を探る>（松田）の自力に（秋山）。4=6

2車単 1=2 1-4 1-7
3連単 1-2=47

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表（本命率60%）

<展望>『予選の調子で「坪内」が主導権握る』

予選は捲りのイメージを払拭しなかったのか、山崎敦雄を連れて赤坂から2周逃げた④（坪内）、準決は田口勇介とやり合ったら大西貴晃に捲られるで出して3番手をキープした迄は作戦成功だったのに、誤算は田口に11秒5・11秒6で逃げられた事、⑦（渡邊直）の前に成った以上は逃げなくても最終ホーム・バックは握る闘志。何れは追い込みに変わる（渡邊直）は叔父さんの師匠（渡邊晴智）に鍛えられているので。来期S級の③（浦川）に任された⑤（寺沼）が狙うは西日本と南関の争いを捲りと思われる。準決は3着で決勝に乗れたのに展開にやられた①（森安）は⑥（山川）に任せる。②（立花）迄が西ライン。

<出場予定選手コメント>

- × 1 森安崇之 九州に任せた結果なので。話して山川君の番手。
- 2 立花成泰 今日の展開は想定外でした。森安さんは山川君なら、その後。
- 3 浦川尊明 田口は強い、かゝってたにしてもハコ4しては。伊織（寺沼）。
- ◎ 4 坪内 恒 田口君が強くて中切れしてしまった。気合入れ直しての自力。
- △ 5 寺沼伊織 調子は悪くないですよ。浦川さんと決める自在。
- 6 山川奨太 今日は負けられないと思って頑張った。後に迷惑掛けない自力。
- 7 渡邊直弥 押し込まれた事で内へ行ったら1着。話して、坪内さんの番手。

<展開予想>

←【6】12【5】3【4】7

<穴を探る>（寺沼）の捲りに（浦川）。5=3

2車単 4=7 4-5 4-1
3連単 4-7=15

■ 6 R ■ 出走表（本命率 75%）

<展望>『気持が違う「高本和」堂々の本命』

小倉は早く走りたいのか、今回の①（高本）は一味も二味も違うは閃いたものがあったのかも、連日2周逃げて結果を出して居り、流れを止めない為にも3日間逃げて、次からの競走に弾みを付ける。後は予選で抜けなかった②（植草）、今度は抜いてるかも。巧者④（平石）が3番手を固めた事で、より強固に成る。準決は丸林駿太に任せて悔いを残したに違いない③（利根）がやりたいのは、叩き合うより溜めての捲りかカマシかも。その時は現在の⑤（三槻）では付いて行くのは厳しいかも。⑥（小川）が3番手。復調⑦（小松）は先手の4番手から3連対。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 高本和也 世話に成ってる白戸さんとは初めてだったので逃げしか考えてなかった。自力。
- 2 植草亮介 展開に恵まれて3着に入ったが決勝には乗れないですね。予選同様、高本。
- × 3 利根正明 丸林に任せての事なので。三槻さんに任されたので自力。
- △ 4 平石浩之 寺沼は頑張ってくれましたよ。南関の後に行く。
- 5 三槻智清 山川の捲りに付いて行けて良かった。利根の番手。
- 6 小川 巧 山崎航が仕掛けてくれたからですよ。利根の3番手。
- 7 小松剛之 3番手が取れたので先に仕掛けた結果。自分で。

<展開予想>

←【1】24【7】 【3】56

<穴を探る>（利根）が捲りでブツ切る。3-1

2車単 1=2 1-4 1-3

3連単 1=2-34

■ 7 R ■ 出走表（本命率 75%）

<展望>『高得点「小林稜」不動の本命』

利根川勇一門の師範代、石毛克幸（84期）の弟子は①（小林稜）、自力と言ってもガリガリの先行型でなくメンバー・展開に応じて柔軟に攻める事で来期のS級返り咲きを決め、今期も好スタート切ったのに今回は流れが悪く点数落としたが、こゝはチャレンジ上がりの⑦（丸林）との2分戦なら見下ろして闘えるのは有利。52歳でも元気な③（山崎敦）が番手で⑥（山信田）④（大橋直）の埼玉迄のラインは長くて強固。準決勝の②（加倉）は任せた谷口力也が作戦と違うレースをしたのに最後迄付き合ってしまったが調子は大丈夫なので、何とかして久留米の後輩（丸林）を逃がす事に全力。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 小林稜武 3番手を併走してたので油断したミス。最終日こそはの自力。
- △ 2 加倉正義 谷口君に任せたにしても悔しいですね。後輩駿太（丸林）。
- 3 山崎敦雄 坪内に離れて悪い事した。稜武（小林）の番手。
- 4 大橋直人 何度かバック踏んだのが痛かった。山信田に任せる。
- 5 廣川泰昭 九州の2人には付いて行けたので。こゝも九州。
- × 6 山信田学 逃げてくれた引地君が強かった。話して南関の後。
- 7 丸林駿太 利根さんに任されたのに反省しかない。加倉さんの前で自力。

<展開予想>

←【1】364【7】25

<穴を探る>（丸林）の逃げで（加倉）。 2-5 2-7

2車単 1-3 1-2 1-6

3連単 1-3-246

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 7 5 %)

<展望>『無傷の両雄、互角の攻防』

連日圧倒する脚力で人気に応えてる今シリーズの2本柱①(大久保)②(柳原)、出来は甲乙付け難く、どちらが3連勝を決めるかは運を味方にした方と思われるが、(大久保)は地元と言う強い気持があり、2日目に記録した12秒0のハロンで自信倍増したものと信じて◎を付けたが。片や(柳原)の勝ちっぷりはガールズグランプリVの実力を彷彿させるもの、こゝで勝って区切りの300勝は決める所存。着程悪くない③(増田)、そして(大久保)同様地元④(長澤)、2日目は逃げて気を吐いた⑦(又多)、絶体絶命のピンチから決勝に乗って来た⑤(岩崎)⑥(岡本)は横一線。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 大久保花梨 初日より疲れも除れ、今日の方が良かった。タイムも納得。自力・自在。
○2 柳原真緒 今日捲りを決めたとし、吸い込まれる様でした。自力で300勝は決めます。
△3 増田夕華 しっかり動けて決勝に乗れたのは良かった。自力・自在。
×4 長澤 彩 集中は出来たが細かい所でミスが出たのが。自在です。
5 岩崎ゆみこ 運と展開に恵まれ柳原さんに付いて行けた。自力・自在。
6 岡本二菜 決勝に乗りたい気持で花梨さんに付いて行った。自力・自在。
7 又多風緑 自力を出せたのは良かったが、見詰め直して強い人に挑みたい。何でも。

<展開予想>

←【3】 【5】 【1】 4 【2】 6 【7】

<穴を探る> (柳原) 300勝達成。2-3 2-7

2車単 1=2 1-3 1-4

3連単 1=2-3 4 7

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 6 5 %)

<展望>『連勝止まった「大西」連覇は決める』

準決勝の①(大西)は、④(田口)と坪内恒はてっきりやり合うものと判断して下げたのに、坪内にその意思は無く、又(田口)のかゝりはS級それもトップクラスだった事もあり、気合で伸びたが2着で特別昇進は次の前橋から狙う事に成っても、調子良いのか気落ちはゼロ、初日特選で任せた②(谷口)には好きに走って貰い優勝に全力。好調⑦(中園)迄が人気の九州ライン。練習の力は秋田でもトップクラスと評判の(田口)が③(白戸)を連れて逃げた時の狙いは、123期在所1位⑤(荒川)の捲りが唸りを上げる。マークするのは準決同様、来期の初S級は決めた遅咲きの先輩⑥(山崎輝)。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 大西貴晃 6番の後で休んだ事で人気を裏切って済みませんでした。再度、力也。
○2 谷口力也 腰は大丈夫だけど、鐘で反応せず、加倉さんに申し訳なかった。九州の先頭。
3 白戸淳太郎 後輩高本が2周逃げてくれたのが勝因。田口君は前回川崎で連携。
4 田口勇介 調子一息なので力出し切る事に専念した結果。優勝する自力。
×5 荒川達郎 初日より良かったし、山崎先輩と決まり、4場所ぶりの優出。自力。
6 山崎輝夫 荒川を一人に出来ないと思って競りは凌いだ。勿論任せる。
△7 中園和剛 何とか3着に届いて良かった。九州3番手を固める。

<展開予想>

←【2】 1 7 【5】 6 【4】 3

<穴を探る> (荒川) の捲りが冴える。5-1 5-6

2車単 1-2 1-7 1-5

3連単 1-2=5 7